

平成24年10月15日

各位

富山県農林水産総合技術センター
所 長 太 田 清

平成24年度試験研究成果発表会及び講演会の開催について（ご案内）

日頃から、当センターの事業推進にご支援とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。
この度、平成24年度の木材研究所研究成果発表会及び講演会を下記のとおり開催いたしますので、
業務ご多忙の折りとは存じますが、ご出席くださいますようご案内申し上げます。

記

- 1. 日 時 平成24年11月14日（水） 14：00～16：50
- 2. 場 所 富山県農林水産総合技術センター 木材研究所
管理棟2階研修室及び木質構造試験棟（〒939-0311 射水市黒河新4940）
- 3. 試験研究成果発表会
 - （1）口頭発表 「富山型制震壁パネル工法の普及に向けて～改良版パネル型制震耐力壁の開発～」
木材研究所 木質構造課 主任研究員 若島 嘉朗
 - （2）パネル展示 木材研究所における最近の研究成果について展示、説明
 - （3）公開振動実験 木質構造試験棟にて水平振動台によるパネル型制震耐力壁の振動実験を実施
- 4. 講演会
「木材の強度特性と製材・集成材のJAS規格」
（独）森林総合研究所 構造利用研究領域 材料接合研究室 室 長 長尾 博文 氏
- 5. 発表及び講演の内容 別紙のとおり
- 6. その他 車でご来場される方は、研究所構内の駐車スペースをご利用願います。
- 7. 申込み・ 木材研究所 木質製品課（担当：田近）
問合せ先 TEL 0766-56-2917（直通） FAX 0766-56-3405

※参加ご希望の方は、11月9日（金）までに下記の申込書に必要事項をご記入の上、このまま
FAXしてください。

平成24年度度試験研究成果発表会及び講演会参加申込書 (FAX 0766-56-3405)

御所属		御氏名	参加予定人数（ ）名
連絡先	住所		
	TEL		
	FAX		

発表及び講演の内容

1 発表

14:15～15:15

「富山型制震壁パネル工法の普及に向けて～改良版パネル型制震耐力壁の開発～」

木材研究所 木質構造課 主任研究員 若島 嘉朗

当研究所では、これまで住宅が大地震を受けたとしても建物の損傷を抑える地震エネルギー吸収能力の高い制震耐力壁を開発してきました。平成23年度に開発したパネル型制震耐力壁は、鋼製ダンパー以外特殊な部材を使用しないため構造が簡単で安価な特徴がありましたが、パネルと軸組間が開いていたため気密性や断熱性の確保が別途必要でした。このため、この点を改良した受材仕様の合板パネルによる改良版パネル型制震耐力壁を開発しましたので報告します。また、併せて水平振動台を使った公開実験を行い、その制震性能を実感していただく予定にしています。

2 講演

15:20～16:50

「木材の強度特性と製材・集成材のJAS規格」

(独) 森林総合研究所 構造利用研究領域 材料接合研究室 室長 長尾 博文 氏

材の品質は林木（樹木）の生まれ持った特性や成長した環境条件がそのまま反映され、例えば、樹種間ではもとより、同一樹種内においても、品種・クローンの違い（遺伝要因）、林木の育った環境や育て方の違い（環境要因）、さらに樹幹内での採材部位の違いによっても強度は異なります。また、実大材（製材）においては、林木の成長過程で発生した節や繊維傾斜などの局所的な欠点にも大きく影響を受けます。

今回は、木材の強度に関わる影響因子について解説するとともに、最近、相次いで改訂が検討されている木質材料のJAS規格について、製材及び集成材の規格を中心に解説します。